

台湾ミヤマトベラ

ぜつめつ きく
絶滅危惧IA

か めい
科名 マメ科

べつ めい
別名 リュウキュウミヤマ
トベラ

がく めい
学名 *Euchresta formosana*



く ぶん
区分 木本類

ぶん ぶ
分布 琉球、台湾、フィリピン

は かたち
葉の形 狭卵形、長楕円形

は ふち
葉の縁

は さき
葉の先 鋭尖形

は しゅるい
葉の種類 奇数羽状複葉

は つきかた
葉の付方 互生

は き ぶ
葉の基部

み しゅるい
実の種類 豆果

はな がくいろ
花・萼色 白色

せつ
説 常緑の低木で高さ50-150 cm、小葉は5個から9個、長さ7-13 cm、幅2-5 cm、表面は無毛、裏面はやや白色をおびて淡緑色、短毛が密生しています。

めい
明